

【令和3年度（案）】

事業費大幅変更地区一覧表

（様式5）

（令和3年度公共事業（大規模等）事前評価における一次政策評価の実施方針に基づく報告）

（令和4年6月24日時点）

上段：事前評価時

下段：事業採択時

整理番号	調査番号	所管部 事業種別 地区名	事業概要	事業費（百万円）			事業期間		変更理由及び増減額の内訳	変更事業の発生と対応経過	備考
				総事業費	増減額	うち道費 負担額	事業 採択	完了 予定			
1											
2											
3											
4											
5											
6											

※様式4と共通する項目は様式4と整合を確保してください。

【令和2年度】

事業費大幅変更地区一覧表

（様式5）

（令和2年度公共事業（大規模等）事前評価における一次政策評価の実施方針に基づく報告）

（令和1年 月 日時点）

上段：事前評価時

下段：事業採択時

整理番号	調査番号	所管部 事業種別 地区名	事業概要	事業費（百万円）			事業期間		変更理由及び増減額の内訳	変更事業の発生と対応経過	備考
				総事業費	増減額	うち道費 負担額	事業 採択	完了 予定			
1											
2											
3											
4											
5											
6											

※様式4と共通する項目は様式4と整合を確保して記入してください。

【令和3年度（案）】

事業費大幅変更地区一覧表 【記載例】

（令和3年度公共事業（大規模等）事前評価における一次政策評価の実施方針に基づく報告）

（様式5）

（令和4年6月24日時点）

上段：事前評価時

下段：事業採択時

整理番号	計画番号	所管部 事業種別 地区名	事業内容	事業費（百万円）		事業期間		変更理由及び増減の内訳	変更事業の発生と対応経過	備考	
				総事業費	増減額	うち道費負担額	事業採択				完了予定
1	〇〇-〇〇	A部 〇〇事業 〇〇地区	〇〇 A=40Jha □□ L=2,300r △△ L=1,500r	3,000		675 (23%)	R4 (2022)	R12 (2030)	・R3年7月、受益者の死亡と朝農により、関係受益者の〇〇の整備要望を除く （780百万円増） ・R3年6月、準水区域及び受益面積を調査した結果、事業受益のない区域が判明したため、□□の一部区画を取り止め（100百万円減） ・R3年5月、△△に隣接する●●●による急激な地盤低下により別事業での対応となったことから、△△の整備を取り止め（400百万円減） ・最新年度の単価見直しによる事業費の増加（80百万円増）	・R3年7月 □□関係受益者と協議・調整して要望を除外 ・R3年6月 施設管理などの現地調査や協議を踏まえて関係区画を取り止め ・R3年5月 施設管理からの要望を受け、名義関係との協議・調整を行って整備を取り止め ・R3年8月 実施部門との打合せにより単価を決定	関係受益者の一部に受益面積の算入が認められ、増減額が修正されたことによる修正
			〇〇 A=30Jha □□ L=1,500r	1,800	△1,200 (-10%)	403 (23%)	R4 (2022)	R12 (2030)	・R3年7月、より近傍のボーリングデータの入手により杭基礎の長さを延長（660百万円増） ・R3年6月、折傷で掘削土砂から第二種特定有害物質（重金属）が検出されたことによる産業廃棄物処理への変更（250百万円増）	・R3年5月 新たなボーリングデータの入手 杭基礎の長さの変更 ・R3年6月 重金屬検出に係る情報の入手※ 掘削土砂の処理方法の変更	※「重金属」の処理方法の変更
2	〇〇-〇〇	B部 〇〇事業 〇〇地区	〇〇□ L=200r 残土 V=10,000m ³	1,300		753 (58%)	R4 (2022)	R9 (2027)			
			〇〇□ L=250r △△□ A=100m ² 産業廃棄物処理 V=10,000m ³	2,100	800 (62%)	1,050 (50%)	R4 (2022)	R12 (2030)			
<p>【記載例】</p> <p>●本様式の作成に当たっては以下の項目等の内容説明を記載。</p> <p>a 上下2段で事前評価時と事業採択時の事業概要を比較。 b 変更理由の説明を充実するとともに、事業費増減の内訳を明記。 c 変更事業の発生と対応経過を時系列で整理。 d 備考欄には、変更事業の補正事項等があれば記載。</p>											

※様式4と共通する項目は様式4と整合を図ってください。

【令和2年度】

事業費大幅変更地区一覧表 【記載例】

（令和2年度公共事業（大規模等）事前評価における一次政策評価の実施方針に基づく報告）

（様式5）

（令和2年6月30日時点）

上段：事前評価時

下段：事業採択時

整理番号	計画番号	所管部 事業種別 地区名	事業概要	事業費（百万円）		事業期間		変更理由及び増減の内訳	変更事業の発生と対応経過	備考	
				総事業費	増減額	うち道費負担額	事業採択				完了予定
1	〇〇-〇〇	A部 〇〇事業 〇〇地区	〇〇 A=300ha □□ L=1,500m	1,800		405 (23%)	R2 (2020)	R10 (2028)	・R1年7月、掘削の調査時に係る権利関係の変更等により、〇〇の整備要望が増加（530百万円増） ・R1年6月、調査後の状況を確認した結果、〇〇の整備が必要区画が増加（100百万円増） ・R1年8月、暴雨による法面崩壊や近水断面の阻害に伴いA部の整備を追加（300百万円増） ・最新年度の単価見直しによる事業費の増加（270百万円増）	・R1年7月 関係受益者への聞き取りにより要望を修正 ・R1年7月 現地調査結果及び施設管理などの協議を踏まえて整備区画を追加 ・R1年8月 暴雨後の状況確認及び施設管理との協議を踏まえて整備を追加 ・R1年8月 実施部門との打合せにより単価を決定	
			〇〇 A=400ha □□ L=2,000m △△ L=1,500m	3,000	1,200 (67%)	675 (23%)	R2 (2020)	R10 (2028)	・R1年7月、より近傍のボーリングデータの入手により杭基礎の長さを延長（900百万円増） ・R1年6月、折傷で掘削土砂から第二種特定有害物質（重金属）が検出されたことによる産業廃棄物処理への変更（600百万円増）	・R1年5月 新たなボーリングデータの入手 杭基礎の長さの変更 ・R1年6月 重金屬検出に係る情報の入手※ 掘削土砂の処理方法の変更	※「重金属」の処理方法の変更
2	〇〇-〇〇	B部 〇〇事業 〇〇地区	〇〇□ L=200m 残土 V=10,000m ³	3,000		1,750 (58%)	R2 (2020)	R7 (2025)			
			〇〇□ L=250m △△□ A=100m ² 産業廃棄物処理 V=10,000m ³	4,500	1,500 (50%)	2,250 (50%)	R2 (2020)	R8 (2026)			
<p>【記載例】</p> <p>●本様式の作成に当たっては以下の項目等の内容説明を記載。</p> <p>a 上下2段で事前評価時と事業採択時の事業概要を比較。 b 変更理由の説明を充実するとともに、事業費増減の内訳を明記。 c 変更事業の発生と対応経過を時系列で整理。 d 備考欄には、変更事業の補正説明を加える。</p>											

※様式4と共通する項目は様式4と整合を図って記入してください。

【令和3年度（案）】

過年度評価対象地区の事業完了後報告

(様式6)

上段：事前評価時
中段：最近の再評価時又は再評価時
下段：事業完了時

都道府県 市区町村	事業種別	(ふいふ市) 地区名	市町村名	事業実施年度	完了年度	事業完了時			
						事業費 (百万円)	事業量 (百万円)		

【数値以外の表記】

○数値

○数値

【数値以外の表記】

【相いり要請特別措置】

【補正予算等の内訳】

【アンケート調査結果】

○回答数・回収率

○主要作物の収穫

○作業時間

【費用対効果 (B/C)】

○その他 (現場での改善項目)

成 果 ・ 効 果 等

【令和2年度】

過年度評価対象地区の事業完了後報告

(様式6)

上段：事前評価時
中段：事業採択時又は最近の再評価時
下段：事業完了時

都道府県 市区町村	事業種別	(ふいふ市) 地区名	市町村名	事業実施年度	事業完了年度	事業人員	事業費 (百万円)	成果・効果等		備考

※1シートを複数に1地区1枚で作成してください。

※「事業採択年度」と「完了年度」の各欄は、上段に採択(採択年度、採択年度)、中段に採択(採択年度、採択年度)、下段に採択(採択年度、採択年度)をそれぞれ入力してください。

評価年度	事業年度	事業種別	(SVC)が対象地区	市町村名	事業内容	約束手厚(白/円)	成果・効果等	備考
1	H21(2009)	〇〇〇〇事業(〇〇事業)	〇〇地区	〇〇市	〇委託工場 1,268ha 〇委託戸数 1,34戸 〇圃場整備 ・区口整備/ =166ha ・排水管 = 4,450m ・排水路 = 7,300m ・資材 = 2,810m	2,606	【事業内容の変更理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・成田により区口戸数約9割から8割に減少した。 ・農機団体の会費により、人型トラクタが1年ごとの定例的な区画に整備する効果があり、区口整備効果が期待された。 ・排水かんがいに伴って、排水路を整備する必要がある区画について、行き止まり排水又は高干田橋から区口整備へ種変更した。 ・既存の排水橋が破損に陥り、排水安定供給のための改修を計画した。 	
	H21(2009)				〇委託戸数 702戸 〇委託戸数 92戸 〇圃場整備 ・区口整備 = 195ha ・排水管 = 5,819m ・排水路 = 4,079m ・機材搬入 = 1,04ha ・資材 = 2,170m	2,780	【事業費の変更】 <ul style="list-style-type: none"> ・×自由競争率確保及び排水設備改善に伴い、総事業費が1,100万円増した。 	
	H21(2009)				〇委託工場 7,359ha 〇委託戸数 87戸 〇圃場整備 ・区口整備 = 4,360ha ・排水管 = 37,044m ・排水路 = 3,635m	3,885	【成果・効果】 〇B/C 当初 2.93 → 最終 2.03 <ul style="list-style-type: none"> ・事業費の増大に伴う効果の増大 ・時点の区画による効果・平均の改善率により、各戸果樹への効果も改善された。 	

〇整備前

- ・泥炭土壌であり、排水不良の上層が広く広がっている状態であるため、灌漑排水が原因で、稲稈の収穫時期の安定生産が難しくなっていた。



田舎の水田風景

〇整備後

- ・排水設備により水田の活用が拡大。
- ・集中管理方式の水田の水田内容を調整し、稲の生産効果が向上した。
- ・高効率作業の稼働率が向上した。



直播栽培の様子

【抱い手農地利用実績率】
事業実施前 71.0% → 事業完了後 79.6%

- ・本事業の導入により、農機率が向上した。
- ・区口排水不良だった圃場条件の改善が認められ、効果的かつ安定した農業経営が実現している。

〇主要作物の収量 (アンケート調査結果)

- ・アンケート回答をみると、42戸から回答があった。
- ・水田について、1〜2割の収量増加という意見が多かった。
- ・収穫は従来のままという意見も多かった。

〇作業時間 (アンケート調査結果)

- ・アンケート回答をみると、42戸から回答があった。
- ・1〜3割程度の増加があったという意見が多かった。
- ・導入で4割増減という意見もあった。
- ・水田の省力化が認められ、という意見が多かった。


〇その他 (アンケート調査結果)

- ・排水性が改善され稲作の白土が認められたという意見があった。
- ・稲稈の水田の区画により、地かんがいが向上したという意見があった。

評価年度	事業年度	事業種別	(SVC)が対象地区	市町村名	事業内容	約束手厚(白/円)	成果・効果等	備考
1	H21(2009)	〇〇〇〇事業(〇〇事業)	〇〇地区	〇〇市	〇委託工場 1,268ha 〇委託戸数 1,34戸 〇圃場整備 ・区口整備/ =166ha ・排水管 = 4,450m ・排水路 = 7,300m ・資材 = 2,810m	2,606	【事業内容の変更理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・成田により区口戸数約9割から8割に減少した。 ・農機団体の会費により、人型トラクタが1年ごとの定例的な区画に整備する効果があり、区口整備効果が期待された。 ・排水かんがいに伴って、排水路を整備する必要がある区画について、行き止まり排水又は高干田橋から区口整備へ種変更した。 ・既存の排水橋が破損に陥り、排水安定供給のための改修を計画した。 	
	H21(2009)				〇委託戸数 702戸 〇委託戸数 92戸 〇圃場整備 ・区口整備 = 195ha ・排水管 = 5,819m ・排水路 = 4,079m ・機材搬入 = 1,04ha ・資材 = 2,170m	2,780	【事業費の変更】 <ul style="list-style-type: none"> ・×自由競争率確保及び排水設備改善に伴い、総事業費が1,100万円増した。 	
	H21(2009)				〇委託工場 7,359ha 〇委託戸数 87戸 〇圃場整備 ・区口整備 = 4,360ha ・排水管 = 37,044m ・排水路 = 3,635m	3,885	【成果・効果】 〇B/C 当初 2.93 → 最終 2.03 <ul style="list-style-type: none"> ・事業費の増大に伴う効果の増大 ・時点の区画による効果・平均の改善率により、各戸果樹への効果も改善された。 	

〇整備前

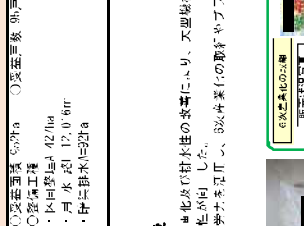
- ・泥炭土壌であり、排水不良の上層が広く広がっている状態であるため、灌漑排水が原因で、稲稈の収穫時期の安定生産が難しくなっていた。



田舎の水田風景

〇整備後

- ・排水設備により水田の活用が拡大。
- ・集中管理方式の水田の水田内容を調整し、稲の生産効果が向上した。
- ・高効率作業の稼働率が向上した。



直播栽培の様子

【抱い手農地利用実績率】
事業実施前 86.9% → 事業完了後 98.4%

- ・本事業の導入により、農機率が向上した。
- ・区口排水不良だった圃場条件の改善が認められ、効果的かつ安定した農業経営が実現している。

〇主要作物の収量 (アンケート調査結果)

- ・アンケート回答をみると、42戸から回答があった。
- ・水田について、1〜2割の収量増加という意見が多かった。
- ・収穫は従来のままという意見も多かった。

〇作業時間 (アンケート調査結果)

- ・アンケート回答をみると、42戸から回答があった。
- ・1〜3割程度の増加があったという意見が多かった。
- ・導入で4割増減という意見もあった。
- ・水田の省力化が認められ、という意見が多かった。

〇その他 (アンケート調査結果)

- ・排水性が改善され稲作の白土が認められたという意見があった。
- ・稲稈の水田の区画により、地かんがいが向上したという意見があった。

【令和3年度（案）】

令和3年度（2021年度）公共事業（大規模等）事前評価総括表（二次政策評価）

(別紙様式)

控 制 番 号	認 定 番 号	所 属 部	事 業 種 別	地 区 名	市 町 村 名	事 業 採 取 年 度	完 了 年 度	事 業 内 容	総 額 費 用 (百 万 円)	負担割合(%)				B/C	評 価 結 果				備 考
										負担割合(%)					一 次 政 策 評 価		二 次 政 策 評 価		
										国	道	市町村	その他		対処方針	機 構 等	対処方針	意 見 等	
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			

※「事業採択年度」と「完了年度」の各欄は、上段に和暦（令和は）、下段にカッコ書きの西暦を半角数字で記入してください。

【令和2年度】

令和2年度（2020年度）公共事業（大規模等）事前評価総括表（二次政策評価）

(別紙様式)

控 制 番 号	認 定 番 号	所 属 部	事 業 種 別	地 区 名	市 町 村 名	事 業 採 取 年 度	完 了 年 度	事 業 内 容	総 額 費 用 (百 万 円)	負担割合(%)				B/C	評 価 結 果				備 考
										負担割合(%)					一 次 政 策 評 価		二 次 政 策 評 価		
										国	道	市町村	その他		対処方針	機 構 等	対処方針	意 見 等	
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			

※「事業採択年度」と「完了年度」の各欄は、上段に和暦（令和は）、下段にカッコ書きの西暦を半角数字で記入してください。